

## 4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

**秋山 純子** AKIYAMA Junko (保存科学研究センター)

(4 編集) 保存の活用のための展示環境の研究 平成28年度～令和2年度 研究成果報告書 pp.1-3 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) 研究協議会の趣旨(秋山純子、林美木子) 令和2年度文化財防災に関する研究協議会 北海道・東北地方 pp.4-6 東京文化財研究所 21.2

(5 学会発表) 伝統的な灰汁を利用した固着被災文書等の修復処置と効果の検討(木川りか、久保憲司、有吉正明、秋山純子、早川典子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) ガラス外壁を有する博物館建造物における衝突野鳥の傾向分析と照明・音声を利用した対策について(木川りか、渡辺祐基、富松志帆、松尾実香、秋山純子、岡部海都、柿本大典、大城戸博文) 第32回日本環境動物昆虫学会年次大会 オンライン 20.11.29

(6 発表) 「九州国立博物館における環境保全について」令和2年度第1回総合研究会 東京文化財研究所 20.9.11

(6 講演) 身近に迫る危機への備え「博物館における災害対応」日本博物館協会第68回大会 横浜市開港記念館 20.11.25-26

(6 講演) 文化財防災センターの活動(二神葉子、城野誠治、秋山純子) 文化財の記録作成とデータベース化に関するハンズオン・セミナー「文化財写真入門—文化財の記録としての写真撮影実践講座」東北歴史博物館 21.3.12

(6 司会) 「保存と活用のための展示環境」に関する研究会 「保存と活用のための展示環境」に関する研究会 東京文化財研究所 21.3.4

(7 所属学会) 日本文化財科学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 「法隆寺金堂壁画 保存活用委員会」保存環境ワーキング・グループ専門委員、文化財保存修復学会理事、国立アイヌ民族博物館運営会議 構成員、文化財保存修復学会42回大会実行委員

**浅田 なつみ** ASADA Natsumi (アソシエイトフェロー)

(2 報告) Proceedings of Restoration Work (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, ASADA Natsumi, VAR Elif Berna, SEA Sophearun, THAI Yamang) *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor, Progress Report of 2020*, pp.5-24, Authority for the Protection and Management of Angkor and Region of Siem Reap/Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3

(3 論文) カトマンズ盆地内歴史的集落保全における法的枠組み—2015年ネパール地震後の世界遺産暫定リスト・コカナにおける被災状況調査報告 その13—(森朋子、浅田なつみ、Lata Shakya) 日本建築学会

大会学術講演梗概集 pp.955-956 20.9

(3 論文) カトマンズ盆地内歴史的集落における建築条例—2015年ネパール地震後の世界遺産暫定リスト・コカナにおける被災状況調査報告 その14—(Lata Shakya、森朋子、浅田なつみ) 日本建築学会大会学術講演梗概集 pp.957-958 20.9

(5 学会発表) アンコール・タネイ寺院遺跡の保存整備(友田正彦、間舎裕生、浅田なつみ、ヴァル エリフベルナ) 東南アジア考古学会2020年度大会 オンライン 20.12.12

(7 所属学会) ICOMOS、都市史学会、日本建築学会

**安倍 雅史** ABE Masashi (文化遺産国際協力センター)

(1 刊行図書) 「西アジア・北アフリカ(古代オリエント)2」『史学雑誌 2019年の歴史学界—回顧と展望—』公益財団法人史学会 pp.294-298 20.5

(1 刊行図書) 「失われた遺産 アフガニスタン/シリア/イエメン他」『TRANSIT第48号 美しき古代文明への旅』講談社 pp.130-136 20.6

(1 刊行図書) 「18 研究・支援・普及で世界をむすぶシリア文化財の支援」『シリーズ遺跡を学ぶ 別冊05 ビジュアル版考古学ガイドブック(小野昭著)』新泉社 pp.74-75 20.11

(2 報告) レバノン・ベイルートにおける被災文化遺産の現状と国際支援 『ICOMOS Japan Information』11(7) p.24 ICOMOS Japan 20.12

(2 報告) (金井健、安倍雅史、間舎裕生) 『ペルシア湾岸諸国に対する相手国調査』東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 「西アジア地域」『文化遺産国際協力コンソーシアム国際協力調査 海域ネットワークと文化遺産 令和2年度調査報告書』文化遺産国際協力コンソーシアム pp.33-36 21.3

(3 論文) Excavations at Wadi al-Sail, Bahrain 2015-2019 (Takeshi Gotoh, Kiyohide Saito, Masashi Abe, Akinori Uesugi) Proceedings of the Seminar for Arabian Studies, 50, pp.169-186, 20.7

(3 論文) بوكهلك ةطوحم زا هتخىراوهبل ةساک زا دىجى ىدهاوش،

ىبونج ناسارخ ناتسا (Beveled Rim Bowls from Eastern Iran)

(Mohammad Hossein Azizi Kharanaghi, Sepideh Jamshidi Yeganeh, Masashi Abe, Afshin Akbari) Parseh Journal of Archaeological Studies, 4(12), pp.29-48, 20.8

(3 論文) Challenges of the Fars Neolithic Chronology: An Appraisal (Morteza Khanipour, Kamalaldin Niknami, Masashi Abe) Radiocarbon Online, pp.1-20, 20.12

(3 論文) Reconsidering the Date of Riffa Type Burial Mounds in the Early Dilmun Period: New Radiocarbon Data from Wadi al-Sail, Bahrain (Masashi Abe, Akinori Uesugi) 『ラーフィダーン』42 pp.75-85 21.3

(3 論文) ディルムンを掘る—バハレーン、ワーディー・アツ=サイル考古学プロジェクト2020—(安倍雅史、上杉彰紀、岡崎健治、佐々木蘭貞、間舎裕生) 『第28回

西アジア発掘調査報告会報告集』日本西アジア考古学会 pp.85-88 21.3

(5 学会発表) 前期ディルムンの未成人墓に関する予備的考察(安倍雅史、上杉彰紀、岡崎健治) 日本西アジア考古学会第25回大会 オンライン 20.11.25

(6 発表) バハレーンに栄えたディルムンの考古学—ディルムンをめぐる最新研究動向— You Tube 日本西アジア考古学会チャンネル 西アジアオンライン講義 オンライン 20.5

(6 発表) イラン南ホラーサーン州、カレ・クブ遺跡の発掘調査—最果てのウルク交易拠点の発見— You Tube 日本西アジア考古学会チャンネル 西アジアオンライン講義 オンライン 20.5

(6 発表) 西アジア地域 文化遺産国際協力コンソーシアム令和2年度国際協力調査「海域ネットワークと文化遺産」意見交換会 オンライン 21.1.26

(6 発表) バハレーンにおける新石器時代研究の現状 基盤研究(S)「中東部族社会の起源」第3回研究会 オンライン 21.3.13

(6 講演) Excavations at Kale Kub in Southern Khorasan, Eastern Iran (Masashi Abe, Hossein Azizi Kharanaghi) Online International Conference for the Iranian Archaeological Webinar, 2020 (駐日イラン大使館主催) オンライン 20.11.28

(6 講演) How Kaleh Kub Was Established and Survived from the Fifth to the Second Millennium BCE in the Middle of a Desert? (Hossein Azizi Kharanaghi, Masashi Abe) Iranian Highlands, Concepts of Resilience for the Study of Premodern Societies (German Research Foundation主催) オンライン 20.12.6

(6 講演) ディルムンを掘る—バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2020—(安倍雅史、上杉彰紀、岡崎健治、佐々木蘭貞、間舎裕生) 第28回西アジア発掘調査報告会 オンライン 21.3.28

(6 講義) 考古学と発掘調査報告書 国宝修理装飾師連盟報告書講習 オンライン 20.10.27

(6 パネリスト) コメント 考古学における教育の在り方—イラク、シリアなどの紛争地の文化遺産を軸に—(特定非営利活動法人メソポタミア考古学教育研究所主催) オンライン 20.12.12

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、The International Association for Archaeological Research in Western and Central Asia

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学研究室連携准教授、金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター客員准教授

**飯島 満** IJIMA Mitsuru (特任研究員)

(4 資料紹介) 新内節四曲—昭和三十二年文化財保護委員会作成記録より 『無形文化遺産研究報告』15

pp.15-31(縦書) 21.3

(7 委員会等) 芸術文化振興基金運営委員会専門委員、文化審議会専門委員(文化財分科会)、文化庁令和2年度「次世代の文化を創造する新進芸術家育成事業」協力者会議委員、令和2年度「地域文化財総合活用推進事業」に係る協力者会議委員、令和2年度「伝統芸能用具・原材料に関する調査事業」実施業務に係る技術審査委員、令和3年度「邦楽普及拡大推進事業管理運営業務」企画選定委員会委員

**石村 智** ISHIMURA Tomo (無形文化遺産部)

(1 公刊図書) 『地形と歴史から探る福岡』Mdn新書 272p 20.10

(3 論文) 文化遺産—ナンマトル遺跡の保存と活用—『オセアニアで学ぶ人類学』pp.239-253 昭和堂 20.12

(3 論文) Issues regarding the protection of intangible cultural heritage related to religion in Japan. *Heritage and Religion in East Asia*, pp.187-203, Routledge, 21.1

(3 論文) コロナ禍における無形文化遺産の情報収集・発信 『無形文化遺産研究報告』15 pp.23-30 21.3

(3 論文) 地域の遺産をとらえる—北海道道東地方の事例から— 『無形文化遺産研究報告』15 pp.87-96 21.3

(5 学会発表) 環境への適応と階層化のゆりもどし—アオテアロア(ニュージーランド)を例に—(石村智、北川瑞季) 考古学研究会第66回研究集会 オンライン 20.7.18

(5 学会発表) ポリネシアにおける社会階層化と人口・環境との関連 日本オセアニア学会第38回研究大会 オンライン 21.3.18

(6 発表) 「趣旨説明」新型コロナウイルスと無形文化遺産・フォーラム1「伝統芸能と新型コロナウイルス」東京文化財研究所 20.9.25

(6 発表) 「オセアニアへの移動」出ユーラシアの統合的人類学第三回全体会議 オンライン 20.8.22

(6 発表) 「泉靖一の見た済州島とその後」国立民族学博物館共同研究会「沙流川調査を中心とする泉靖一資料の再検討」 オンライン 20.11.28

(6 発表) 「なぜアオテアロア(ニュージーランド)の芸術は独特なのか」出ユーラシアの統合的人類学第4回全体会議 オンライン 21.1.10

(6 発表) 「ポリネシアにおける社会階層化と人口・環境との関連」金沢大学シンポジウム「世界の古代文明をめぐる最新調査研究」 オンライン 21.2.28

(6 パネリスト) 国際シンポジウム「無形文化遺産の持続可能な開発への貢献に関する研究：教育とまちづくり」 オンライン 21.1.28-29

(6 パネリスト) 金沢大学シンポジウム「文化遺産を見つけ、育て、生業とする」 オンライン 21.2.7

(7 所属学会) ICOMOS、考古学研究会、史学研究会、東南アジア考古学会、日本オセアニア学会

(7 委員会等) 滋賀県草津市「青花紙保存継承懇話会」専

門家委員

(8 教育) 金沢大学大学院人間社会環境研究科客員准教授、東京大学大学院人文社会系研究科非常勤講師

**稲葉 政満** INABA Masamitsu (客員研究員)

(4 エッセイ) 文声人語 ～文化財に声あり、人をして語らしむ～(12) 文化財保存学教育に携わって 文化財保存修復学会通信 167 pp.1-5 20.5

(6 講演) 楮紙の湿潤引張強さに関する研究(韓知佑、稲葉政満) 和紙文化研究会 月例会 オンライン 20.12.19

(7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、紙パルプ技術協会

(7 委員会等) 青梅市文化財保護審議会、(公)美術文化振興協会 常務理事

**犬塚 将英** INUZUKA Masahide (保存科学研究センター)

(2 報告) 鉛金属の腐食と空気環境との関係について(犬塚将英、古田嶋智子、高橋佳久、紀芝蓮) 『保存科学』60 pp.33-40 21.3

(2 報告) 低酸素濃度殺虫法に用いる脱酸素剤からの有機酸発生(佐藤嘉則、岡部迪子、犬塚将英) 『保存科学』60 pp.27-32 21.3

(2 報告) 牛久石奈坂1号墳出土の金属製品の調査(犬塚将英、朽津信明) 『市原市牛久石奈坂1号墳・石奈坂遺跡』pp.77 千葉県市原市 21.3

(2 報告) ワット・ラーチャプラディットの螺鈿扉部材の構造調査 『タイ所在日本製漆工品に関する調査研究』pp.57-62 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) 文化財の保存修復における光学調査の役割 『OPTRONICS』481 pp.60-61 20.5

(4 解説) 虎塚古墳の保存のための取組み 『ひたちなか埋文だより』53 pp.5 20.10

(4 解説) 美術工芸品分析の最前線 『月刊文化財』686 pp.9-10 20.12

(4 編集) 『文化財の材質・構造・状態調査に関する研究 平成28～令和2年度 研究成果報告書』東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) X線透過撮影による泥に覆われたキトラ古墳壁画の調査(犬塚将英、早川典子、大場詩野子、早川泰弘、高妻洋成) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-13

(5 学会発表) 蛍光X線分析における分析値の信頼性—金箔試料の定量分析に関する共同実験—(早川泰弘、田村朋美、脇谷草一郎、犬塚将英、荒木臣紀、降幡順子、渡邊緩子) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-13

(5 学会発表) 虎塚古墳の壁画剥落片から分離された微生物の群集構造解析(松野美由樹、片山葉子、犬塚将

英、稲田健一、矢島國雄、佐藤嘉則) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-13

(5 学会発表) 博物館における化学物質の放散試験方法の検討—サンプリングバッグのブランク濃度低減方法(古田嶋智子、犬塚将英) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 虎塚古墳の壁画剥落片の微生物解析(佐藤嘉則、松野美由樹、犬塚将英、稲田健一、矢島國雄) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(6 発表) 趣旨説明 文化財に用いられている鉛の腐食と空気環境 東京文化財研究所 20.12.14

(6 発表) 結露が古墳壁画に及ぼす影響に関する基礎研究 保存科学研究集会「遺跡保存に関する最近の動向」奈良文化財研究所 21.3.22-28

(6 発表) 煤竹・白竹の物性に関する報告 公開学術講座「竹材と日本の代表的な管楽器」東京文化財研究所 21.3.20

(7 所属学会) IIC、日本建築学会、日本物理学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」壁画ワーキング・グループ材料調査班専門委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、文化財の保存と公開における熱湿気環境WG委員、岩手県立博物館における文化財への不適切な行為事案に係る調査チームアドバイザー

(8 教育) 東京藝術大学大学院連携教授

**今石 みぎわ** IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

(2 報告) 「趣旨説明 コロナ禍における無形民俗文化遺産」『第15回無形民俗文化財研究協議会 新型コロナ禍における無形民俗文化財』pp.1-2 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 『箕のかたち—自然と生きる日本のわざ』14p 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 「海に生きる女性たち」『女川北浦民俗誌』pp.49-57 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) 「ツクリモノ」『民具学事典』日本民具学会編、丸善出版 pp.414-415 20.4

(4 解説) 「書評 金田久璋著『ニソの杜と若狭の民俗世界』」『日本民俗学』304 pp.86-90 20.11

(4 編集) (映像記録制作) 「映像資料 日置箕をつくる」(約140分) 「日置の飾り箕(約8分)」「映像資料 戸隠箕をつくる」(約360分) 「戸隠箕」(約12分) 「映像資料 阿波箕をつくる」(約180分) 「阿波箕」(約14分) 「映像資料 皮箕をつくる」(約180分) 「皮箕」(約7分) 「北条箕」(約10分) 「伊勢箕」(約9分) 「鹿場の箕」(約21分) 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (映像記録制作) 「長良川の鶺鴒をつくる」(約17時間40分) 東京文化財研究所 21.3

(6 発表) 「民俗事例にみる模型—小正月のツクリモノ

を中心に」 科研費基盤B「模する技術の発展と伝統的習俗の変容についての学際的研究」令和2年度第1回研究会 オンライン 20.9.5

(6 発表)「民俗技術における素材と加工技術一箕を中心に」令和2年度第4回総合研究会 東京文化財研究所 21.1.12

(7 所属学会) 東北民俗の会、日本民具学会、日本民俗学会

(7 委員会等) 岐阜市・関市長良川鶴飼総合調査専門委員会、石鎚黒茶製造技術調査委員会、文化庁調査員、山形県文化財保護審議会委員、国立民族学博物館共同研究員

#### ヴァル エリフ ベルナ VAR Elif Berna (アソシエイトフェロー)

(4 編集) (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, VAR Elif Berna, KIM Sothin) Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor -Progress Report of 2020-, 108p, TNRICP, APSARA, 21.3020 162 東京文化財研究所 21.3.21

(4 編集) (友田正彦、金井健、ヴァル エリフ ベルナ)『東南アジアにおける木造建築遺産の保存修理 研究会記録』73p 東京文化財研究所 21.3

(4 記事)「日本とトルコの伝統建築の比較」『近代建築』2020(12) pp.86-87 20.12.201

(5 学会発表) アンコール・タネイ寺院遺跡の保存整備 (友田正彦、間舎裕生、浅田なつみ、ヴァル エリフ ベルナ) 東南アジア考古学会2020年度大会 立正大学 オンライン 20.12.12

(6 講演) トルコ・トラブゾンにおける風土建築保存大学院 美術研究科 文化財保存学専攻 システム保存学研究室 【修復計画論】 授業 東京藝術大学 オンライン 20.6.18

(6 発表) Vernacular Architecture in Turkey: Potentials and Challenges for Architectural Conservation 29th Archfest Rizvi College of Architecture オンライン 20.8.26

(7 所属学会) 日本建築学会、Chamber of Architects of Turkey

(7 委員会等) 日本建築学会 比較居住文化小委員会

#### 牛窪 彩絢 USHIKUBO Saaya (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 旧和宇慶家墓の保存に向けた調査研究 令和2年度成果報告書, 50 p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) Me-taw-ya Temple Project (No.1205). *Capacity Building; a Conservation Project for the Repair, Strengthening and Recovery of Temple 1205a Archaeological Area and Monuments of Bagan, Myanmar 2016-2020*, 197p, Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3

(6 発表) 旧和宇慶家墓の人文的調査研究 2019年度

RIIS個人型共同利用・公募型共同研究合同報告会「島嶼地域研究への多様なアプローチ」 オンライン 20.9.8

(5 学会発表) 沖縄における「殯葬」の展開に関する一考察 日本民俗学会第72回年会 ウェブ開催 20.10.4-11

(6 発表) 琉球国における中国式葬制の受容一殯を中心として— 2020年度学習院大学東洋文化研究所プロジェクト研究年次報告会 オンライン 20.9.18

(7 所属学会) 日本民俗学会、文化財保存修復学会、日本文化人類学会、日本宗教学会

#### 宇高 健太郎 UDAKA Kentaro (客員研究員)

(1 共著) 第18章「墨および古典的膠」(東京農工大学硬蛋白質利用研究施設(編)、西山敏夫、水野一乗、野村義宏、K. L. Goh、宮田真路、石川善弘、多賀祐喜、山内三男、寺嶋雅彦、稲田全規、伊藤義文、黒田一稀、小出隆規、佐藤健司、重村泰毅、田中啓友、服部俊治、石原賢司、平岡芳信、新井克彦、吉村圭司、土居昌裕、宇高健太郎、鈴木哲、小泉聖子、松下綾、大門桃茄、姫野愛、天野聡、藤本一朗、西山敏夫(著))『カラーゲン 基礎から応用』株式会社impress R&D 181-191p 20.10

(4 解説) 解説映像『日本博2020 日本文学展～文学とメディアの千年譚～文化財リマスター / Japanese Literature Convention -The Millenium Epic of Literature and Media- Cultural Properties Remaster / Convention sur la Littérature Japonaise -L'épopée Millénaire de la Littérature et des Médias- Remasterisation des Biens Culturels』(文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、凸版印刷株式会社、株式会社シンクコミュニケーションズ、ジット株式会社、宇高健太郎、有限会社シーズクリエイティブオフィス、株式会社古梅園、黒谷和紙協同組合、他) 文化庁日本博シンポジウム 解説映像 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、凸版印刷株式会社 20.9.22

(5 学会発表) 古典的膠の調製方法及び性状 (宇高健太郎、早川典子、藤井佑果、大場詩野子、岡部迪子) 文化財保存修復学会 第42回大会研究発表 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) Research on Properties of Soot for Inkstick Productions (UDAKA Kentaro, Jinnifer A. Giaccai) 文化財保存修復学会 第42回大会研究発表 紙上開催 20.7.10

(6 講演) 墨と書画の構造と材料 文化庁 日本博シンポジウム 日本文学展～文学とメディアの千年譚～文化財リマスター 六本木ヒルズ及びオンライン 20.9.22

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

(7 委員会等) 膠文化研究会運営委員会

#### 江村 知子 EMURA Tomoko (文化財情報資料部)

(3 論文) Ausdrucksform und Ikonographie des Paravents Szenen an der Shijo-straße nahe des Fussufers in GRASSI

Museum für Völkerkunde zu Leipzig. *Spurenlese*, 3, pp.60-75, Staatlichen Kunstsammlungen Dresden, Museen für Völkerkunde zu Leipzig, 20.4

(3 論文) 田中一松の眼と手 『美術研究』432 pp.39-56 20.12

(4 解説) 「日本美術の記録と評価—調査ノートにみる美術史研究のあゆみ—」展リーフレット 4p 東京国立博物館・東京文化財研究所 20.7

(4 解説) 作品解説 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晩鐘図・平沙落雁図 No.2017-3 修復報告』 pp.23-25 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) 作品解説 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜図・八橋図 No.2017-1 修復報告』 pp.19-22 東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) 「葛飾北斎絵入り版本群・織田一磨文庫のオープンアクセス事業—ゲッティ研究所との協同による書誌情報国際発信の実践(古典籍書誌整備と資料保全)」(橘川英規、田村彩子、阿部朋絵、江村知子、山梨絵美子) アート・ドキュメンテーション学会第13回秋季研究集会 オンライン 20.11.28

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会、美術史学会

(7 委員会等) 国立歴史民俗博物館運営委員

#### 大河原 典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

(7 所属学会) 日本美術院、文化財保存修復学会

(8 教育) 鎌倉女子大学児童学部児童学科准教授

#### 岡田 健 OKADA Ken (客員研究員)

(3 論文) Influence of Environmental Factors on Deterioration of Mural Paintings in Mogao Cave 285, Dunhuang (D. Ogura, T. Hase, Y. Nakata, A. Mikayama, S. Hokoi, H. Takabayashi, K. Okada, B. Su and P. Xue) *Case Studies in Building Rehabilitation*, pp.105-109, Springer, 20.7

(6 発表) 平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究 令和2年度「第1回平泉学研究会」岩手大学(リモート発表) 21.2.6

(6 発表) 平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究 令和2年度「第1回平泉学フォーラム」一関文化センター(リモート発表) 21.2.7

(6 講演) 文化財防災のための連携体制構築の現状と課題 奈良県文化財防犯・防火・防災関係者連絡会議 奈良県立橿原考古学研究所 20.8.5

(6 講義) 防災時の情報収集と支援団体のアレンジメント 令和2年度 文化財保存修復を目指す人のための実践コース～被災した文化財の第一次レスキュー(水損資料を中心に)～ 特定非営利活動法人文化財保存支援機構事務局 20.8.18

(6 講義) 中国龍門石窟の初唐造像(一) 東京藝術大学文化財保存学専攻集中講義 東京藝術大学 21.1.15

(6 講習会) 災害時の文化財への対応 長野県「文化財の防火・防災研修会」長野県総合教育センター(リモート講演) 21.1.22

(7 所属学会) 東アジア文化遺産保存学会、美術史学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 文化庁文化財等災害対策委員会、大分県文化財保存活用大綱策定委員会、東京都文化財保護審議会、平泉文化の総合的研究(第3期)共同研究員

(8 教育) 奈良大学文学部非常勤講師、中国・復旦大学国土與文化資源研究中心客員教授

#### 小野 真由美 ONO Mayumi (文化財情報資料部)

(6 発表) 江戸初期狩野派史料の研究—探幽縮図を中心に—文化財情報資料部研究会 企画情報資料部研究会室 20.7.28

(6 講演) 江戸の色彩—江戸時代の画法書と琳派作品から読み解く—アストライアの会(日本セカンドライフ協会協賛) IKE・Bizu としま区産業振興プラザ第一会議室

(7 所属学会) 美術史学会

#### 小山田 智寛 OYAMADA Tomohiro (文化財情報資料部)

(2 報告) Report of the Present Situation of Cultural Property Information Database 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE), pp.164-167 20.10

(2 報告) 「売立目録デジタル化事業におけるシステムの役割について」『東京文化財研究所 研究報告書売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望—売立目録の新たな活用を目指して』 pp.147-156 21.3

(5 学会発表) デジタルコンテンツと持続性: 明治大正期書画家番付データベースを例に(小山田智寛、二神葉子、逢坂裕紀子、安岡みのり) デジタルアーカイブ学会第4回研究大会 学術総合センター 20.4.26

(5 学会発表) デジタルコンテンツと継続性: 明治大正期書画家番付データベースを例に(小山田智寛、二神葉子、逢坂裕紀子、安岡みのり) デジタルアーカイブ学会第4回研究大会スピンオフ研究発表会 オンライン 20.7.5

(5 学会発表) Report of the Present Situation of Cultural Property Information Database. 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE) オンライン 20.10.13-16

(6 発表) 黒田清輝と久米桂一郎—日本洋画界を支えた交流(塩谷純、小山田智寛) 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 20.12.1

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会、デジタルアーカイブ学会、美学

#### 片淵 奈美香 KATAFUCHI Namika (アソシエイトフェロー)

(4 編集) (加藤雅人、片淵奈美香、清水綾子) 『在外日

本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika, KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 pp.4-18 東京文化財研究所 21.3  
 (4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika, KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 pp.4-21 東京文化財研究所 21.3  
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会

**片山 葉子** KATAYAMA Yoko (客員研究員)

(3 論文) Microbial diversity and composition of the Preah Vihear temple in Cambodia by high-throughput sequencing based on genomic DNA and RNA (Meng Han, Zhang Xiaofeng, Katayama Yoko, Ge Qinya, Gu Ji-Dong) *International Biodeterioration & Biodegradation*, 149, 104936, 2024  
 (3 論文) Enumeration of chemoorganotrophic carbonyl sulfide (COS)-degrading microorganisms by the most probable number method (Kato Hiromi, Ogawa Takahiro, Ohta Hiroyuki, Katayama Yoko) *Microbes & Environments*, 35, ME19139, 2024  
 (3 論文) Microbiome and nitrate removal processes by microorganisms on the ancient Preah Vihear temple of Cambodia revealed by metagenomics and N-15 isotope analyses (Ding Xinghua, Lan Wenshen, Wu Jiapeng, Hong Yiguo, Li Yiliang, Ge Qingya, Urzi Clara, Katayama Yoko, Gu Ji-Dong) *Applied Microbiology and Biotechnology*, 104, 9823-9837, 2024  
 (3 論文) Microbial deterioration and sustainable conservation of stone monuments and buildings (Liu Xiaobo, Koestler Robert J, Warscheid Thomas, Katayama Yoko, Gu Ji-Dong) *Nature Sustainability*, 3, 991-1004, 2024  
 (5 学会発表) 虎塚古墳の壁画剥落片から分離された微

生物の群集構造解析 (松野美由樹、片山葉子、犬塚将英、稲田健一、矢島國雄、佐藤嘉則) 日本文化財化学会第37回大会 オンライン 20.9.5-13  
 (5 学会発表) 木材腐朽菌による硫化カルボニル分解挙動の調査 (飯塚瑠翔、小坂優介、吉田誠、片山葉子、大津巖生) 日本木材保存協会第36回年次大会 オンライン 20.10.27-28  
 (7 所属学会) 日本土壌微生物学会、日本微生物生態学会、環境バイオテクノロジー学会、日本水環境学会、日本環境科学会、日本生化学会、日本農芸化学会、日本微生物資源学会、ASM、ISME  
 (7 委員会等) 経済産業省産業構造審議会臨時委員、公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団理事・選考委員、認定NPO法人富士山測候所を活用する会理事  
 (8 教育) 法政大学理工学部・生命科学部非常勤講師、早稲田大学理工学術院先進理工学部ゲストスピーカー、早稲田大学理工学術院創造理工学部非常勤講師

**加藤 雅人** KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 日本の文化財保護と装演修理技術 (加藤雅人) 『国際研修紙の保存と修復 2019』 pp.10-20 東京文化財研究所 21.3  
 (2 報告) 紙の基礎 (加藤雅人) 『国際研修紙の保存と修復 2019』 pp.36-54 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika, KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 pp.4-18 東京文化財研究所 21.3  
 (4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika, KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3  
 (4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika,



KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晚鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 pp.4-21 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (加藤雅人、五木田まきは) 『国際研修紙の保存と修復2019』 192p 東京文化財研究所 21.3

(4 校閲) (加藤雅人、五木田まきは) 『国際研修紙の保存と修復2019』 192p 東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) 知覧特攻平和会館における近現代紙資料の製紙原料と劣化の関係 (坂元恒太、八巻聡、加藤雅人、大林賢太郎、有吉正明、本田光子、松尾かをる) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(6 講演) 芸術文化原論 (加藤雅人) 東北芸術工科大学大学院講義 東北芸術工科大学 20.7.28

(6 講習会) 報告書作成のための講習会 (加藤雅人) 報告書作成のための講習会、国宝修理装演師連盟主催 オンライン 20.10.27

(7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 東洋美術学校保存修復科非常勤講師

#### 金井 健 KANAI Ken (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 日越の集落町並み保存協力30年 『月刊文化財』686 pp.41-44 20.12

(2 報告) OVERVIEW. *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Region, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, pp. 12-17, TOBUNKEN, DoC MoHCA, 21.3

(2 報告) PROCEEDINGS: Workshop on the Conservation of Rammed Earth in Bhutan (KAMEI Nobuo, Nagtsho Dorji, KANAI Ken) *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Area, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, p.452 東京文化財研究所 20.3

(2 報告) Introduction. *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor - Progress Report of 2020 -*, pp.1-3, TNRICP, APSARA, 21.3

(2 報告) Proceedings of Restoration Work (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, ASADA Natsumi, VAR Elif Berna, SEA Sophearun, THAI Yamang) *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor - Progress Report of 2020 -*, pp.5-23, TNRICP, APSARA, 21.3

(2 報告) Proceedings of Discussion (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, ABE Masashi, KANSHA Hiroo, ASADA Natsumi, VAR Elif Berna, KIM Sothin, IM Sokrithy, EA Darith, SEA Sophearun, THAI Yamang, TANN Sophal, DOJ Pichjira) *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor - Progress Report of 2020 -*, pp.33-108, TNRICP, APSARA, 21.3

(3 論文) 近現代建造物に適応した文化財保存理念の展開に関する基礎的研究 (その1): 文化財保護法下に

おける「文化財」概念の創出と変容 『日本建築学会計画系論文集』86/784 日本建築学会 (掲載予定) 21.6

(4 編集) (TOMODA Masahiko, KANAI Ken) *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Area, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, 238p, TOBUNKEN, DoC MoHCA, 21.3

(4 編集) 『令和2年度文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業: ブータン王国の歴史的建造物保存活用に関する拠点交流事業』 53p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, VAR Elif Berna, KIM Sothin) *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor - Progress Report of 2020 -*, 108p, TNRICP, APSARA, 21.3

(4 編集) (友田正彦、金井健、ヴァル エリフ ベルナ) 『東南アジアにおける木造建築遺産の保存修理 研究会記録』 73p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (友田正彦、金井健、マルティネス アレハンドロ、ヴァル エリフ ベルナ) 『大陸部東南アジアにおける木造建築技術の発達と相互関係 研究会記録』 87p 東京文化財研究所 20.3

(4 記事) 「物故者 (平成30年) 柳澤孝彦」 『日本美術年鑑』2018 p.452 東京文化財研究所 20.3

(6 発表) Brief Guidance of Next Training Course and Architectural Heritage Protection System in Japan ACCU Nara Thematic Training Course 2020: Management in Use of Heritage オンライン 20.11.20

(6 講義) 民家の保存・再生 日本女子大学大学院講座: 保存再生居住論 オンライン 20.10.28

(6 司会) 研究会: 東南アジアの木造建築遺産の保存修理 東京文化財研究所/オンライン 20.11.21

(6 司会) Thematic Training Course on Cultural Heritage Protection: Bhutan - Preservation and Utilisation of Traditional Houses, focusing on the Aspect of Living Heritage - オンライン 21.1.11-22

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本遺跡学会 (7 委員会等) 旧長崎英国領事館修理委員会、長崎市水源地水道施設保存・整備委員会、長崎市伝統的建造物群保存審議会、旧佐世保無線電信所 (針尾送信所) 施設整備検討委員会、常願寺川砂防施設 (本宮堰堤) 保存管理計画検討委員会

#### 川野邊 渉 KAWANOBE Wataru (特任研究員)

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 国宝臼杵摩崖仏修理委員会委員長、史跡備前陶器窯跡整備委員会委員、ICCROM (文化財保存修復研究国際センター) 理事、田川市世界記憶遺産保存事業等指導委員会委員、法隆寺金堂壁画保存活用調査委員会専門委員、日本航空協会評議員

(8 教育) 東京藝術大学非常勤講師

**間舎 裕生** KANSHA Hiroo (アソシエイトフェロー)

- (4 翻訳) 謝辞 『戦争と文化遺産—イラク戦争による文化遺産の破壊—』 pp.vi-vii 国土館大学イラク古代文化研究所 21.3
- (4 翻訳) 前言 『戦争と文化遺産—イラク戦争による文化遺産の破壊—』 pp.viii-xi 国土館大学イラク古代文化研究所 21.3
- (4 翻訳) イラク紛争時の文化遺産の特定と保護：イギリス特有の物語 『戦争と文化遺産—イラク戦争による文化遺産の破壊—』 pp.79-92 国土館大学イラク古代文化研究所 21.3
- (4 翻訳) バグダードの盗賊 『戦争と文化遺産—イラク戦争による文化遺産の破壊—』 pp.116-147 国土館大学イラク古代文化研究所 21.3
- (4 翻訳) 古代都市ウルの受けた被害 『戦争と文化遺産—イラク戦争による文化遺産の破壊—』 pp.163-167 国土館大学イラク古代文化研究所 21.3
- (5 学会発表) 中期青銅器時代・後期青銅器時代南レヴァントの都市における市門の位置づけ—市門の形態と機能の分析を通して— 日本オリエント学会第62回大会 名古屋大学 オンライン 20.12.6
- (5 学会発表) アンコール・タネイ寺院遺跡の保存整備 (友田正彦・間舎裕生・浅田なつみ・ヴァル エリフ ベルナ) 東南アジア考古学会 2020年度大会 オンライン 20.12.12
- (5 学会発表) アナハラの歴史解明へ向けて—イスラエル、テル・レヘシュ第12時発掘調査(2019年)— (間舎裕生、桑原久男、長谷川修一、橋本英将、小野塚拓造、津本英利) 日本西アジア考古学会オンライン講義 オンライン 20.05.17
- (6 発表) イスラエル・パレスチナの考古学と文化遺産 令和2年度第2回総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 20.11.10
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本建築学会、日本西アジア考古学会、文化財保存修復学会、三田史学会

**苅田 重賀** KANDA Shigeyoshi (客員研究員)

- (4 テレビ出演)「横浜ミストリー」(YOUテレビ(株)制作)「日本初! 横浜で初飛行!? 幻のヘリコプター「特殊蝶番レ号」」の回 20.11
- (7 所属学会) 日本航空協会
- (7 委員会等) 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 A26 調査委員会

**貴田 啓子** KIDA Keiko (客員研究員)

- (3 論文) 楮紙の湿潤強さへの煮熟方法の影響 (韓知佑、貴田啓子、半田昌規、稲葉政満) 紙パ技術誌 74 (9) pp.61-75 20.9
- (5 学会発表) 裏打ち層にみられる紙の緑青焼け (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) 日本文化財

科学会第37回大会 紙上開催 20.7.10

- (5 学会発表) ナノセルロース製造法を応用した修復用楮繊維材料の開発 (貴田啓子、加瀬谷優子、半田昌規、稲葉政満、西田典由、藤本真人、殿山真央、小瀬亮太、岡山隆之) 文化財保存修復学会第42回大会 Web開催 20.9.5-13
- (7 所属学会) セルロース学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、ナノセルロースジャパン
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻准教授

**橋川 英規** KIKKAWA Hideki (文化財情報資料部)

- (1 共著)「鬧光、峻介、その周辺の画家たちの文献案内—画集・回顧展カタログ・著述」『無草の絵画：鬧光、峻介と戦時期の画家』広島市現代美術館、中国新聞社 pp.307-313 20.5
- (1 共著) 野見山暁治年譜 『100歳記念 すていぞ！ 野見山暁治のいま』青幻舎 pp.106-109 21.1
- (5 学会発表) 葛飾北斎絵入り版本群・織田一磨文庫のオープンアクセス事業 ゲッティ研究所との協同による書誌情報国際発信の実践 (古典籍書誌整備と資料保) (橋川英規、田村彩子、阿部朋絵、江村知子、山梨絵美子) アート・ドキュメンテーション学会第11回秋季研究集会 オンライン 20.11.28
- (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会
- (7 委員会等) 文化庁アートプラットフォーム事業翻訳プロジェクトアドバイザー

**朽津 信明** KUCHITSU Nobuaki (保存科学研究センター)

- (2 報告) 屋外文化財の劣化要因と保存対策に関する調査研究報告書 東京文化財研究所 21.3
- (3 論文) 天草市アンモナイト館における緑色生物の制御 (朽津信明、森井順之、柳沼由可子、廣瀬浩司) 『保存科学』60 pp.85-98 21.3
- (3 論文) 文化財の現地保存を考える 『保存科学』60 pp.111-130 21.3
- (5 学会発表) 天草市アンモナイト館における照明調整による緑色生物の軽減 (朽津信明、森井順之、柳沼由可子、廣瀬浩司) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10
- (5 学会発表) 三次元計測に基づく富山市大山の恐竜足跡化石の劣化評価 (朽津信明、酒井修二、藤田将人) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-13
- (5 学会発表) 過去の写真に基づく恐竜足跡化石の風化速度の検証 (朽津信明、酒井修二、藤田将人) 日本応用地質学会 2020年度研究発表会 オンライン 20.10.1-2
- (5 学会発表) 多視点3次元復元を用いた恐竜足跡化石の経年変化の解析 (酒井修二、朽津信明、藤田将人) Vision Engineering Workshop 2020 オンライン

20.12.3

(6 講演) 石造文化財の保存とレプリカの意義 九重の土砂災害記念碑レプリカ墨入れ式 新宮市役所

20.12.5

(6 講習会) 文化財の劣化と保存 令和2年度香川県文化財保護管理指導事業巡視報告会 香川県社会福祉総合センター 21.3.12

(7 所属学会) 日本応用地質学会、日本地質学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 特別史跡王塚古墳保存活用計画策定委員会委員、清戸迫横穴保存委員会委員、臼杵磨崖仏保存修理査査委員、臼杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、「通潤橋」保存活用検討委員会委員、大野窟古墳の復旧方法等に対する意見聴取委員会、屋形古墳群整備基本計画策定委員会委員、小豆島町「世界遺産化」運営委員会委員、史跡原城跡、日野江城跡専門委員会委員、歴史遺産の地盤工学に関する研究委員、嘉島町史跡保存整備検討委員会委員、長崎市出島史跡整備審議会委員、高島炭鉱整備活用委員会委員、金沢市石製文化財保存検討委員会委員、熊野磨崖仏 附 本宮磨崖仏及び鍋山磨崖仏保存活用計画策定検討委員会委員、日本文化財科学会将来構想委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院併任教授、東京大学非常勤講師

#### 久保田 裕道 KUBOTA Hiromichi (無形文化遺産部)

(1 刊行図書) 「民俗芸能を記録する一映像記録の可能性一」 日高真吾、政岡伸洋、小谷竜介、川村清志、加藤幸治、伊達仁美、葉山茂、石垣悟、久保田裕道、和高智美、末森薫、橋本沙知、加藤謙一、河村友佳子、武知邦博『継承される地域文化』臨川書店 pp.157-179 21.3

(2 報告) 三匹獅子舞の系譜 『葛尾三匹獅子舞』 pp.8-16 郡山女子大学短期大学部 21.3

(2 報告) 湯立獅子舞の芸能 『箱根の湯立獅子舞調査報告書』 pp.172-201 箱根町教育委員会 21.3

(3 論文) 湯立獅子舞 (湯立神楽) の民俗芸能的特色 『箱根の湯立獅子舞調査報告書』 pp.172-201 箱根町教育委員会 21.3

(3 論文) コロナ禍における無形の民俗文化財の現状と課題 『無形文化遺産研究報告』15 pp.11-24 21.3

(4 編集) 『おながわ北浦民俗誌』 東京文化財研究所 21.3

(4 連載) 座布団獅子のちから 『神社新報』6月8日号 p.3 神社新報社 20.6

(4 連載) 北の国から 『神社新報』9月7日号 p.3 神社新報社 20.9

(4 連載) ユネスコの無形文化遺産 『神社新報』12月7日号 p.3 神社新報社 20.12

(4 連載) 十一年目の鹿舞 『神社新報』3月15日号

p.3 神社新報社 21.3

(6 パネリスト) 全国の祭りと獅子舞現状について 獅子舞王国さぬき サポートホール高松 (映像配信) 20.11.1

(6 司会) 総合討議「新型コロナ禍の無形民俗文化財」第15回無形民俗文化財研究協議会 映像配信 20.12.9

(6 発表) 東日本大震災と郷土芸能 郷土芸能ストーリーム「東北よるべ」芸能語り 全日本郷土芸能協会事務局 (映像配信) 21.3.12

(7 所属学会) 静岡県民俗学会、日本宗教民俗学会、日本民俗学会、民俗芸能学会、儀礼文化学会

(7 委員会等) 文化審議会無形文化遺産部臨時委員、文化庁非常勤調査員、山梨県文化財保護審議会委員、神奈川県民俗芸能記録保存調査企画調整委員会委員、千葉県博物館資料審査委員会委員、東京都民俗芸能大会実行委員会委員、島根県古代文化センター客員研究員、静岡市文化財保護審議会委員、武蔵野市文化財保護委員、京都芸術センター伝統芸能文化創成プロジェクト推進会議委員、箱根町箱根湯立獅子舞調査委員、公益社団法人全日本郷土芸能協会理事、一般財団法人日本青年館第69回全国民俗芸能大会企画委員

#### 倉島 玲央 KURASHIMA Reo (保存科学研究センター)

(3 論文) タンパク質を混和させた漆塗膜の化学構造と物性の検証 (倉島玲央、早川典子) 『保存科学』60 pp.61-72 21.3

(4 記事) Micro Slurry-jet Erosion 試験を用いた漆塗膜の硬度試験 (倉島玲央、早川典子) 『うるしNEWS』21 p.1 漆を科学する会 20.4

(4 記事) 修復材料としての漆 『TOBUNKEN NEWS』74 pp.55-59 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) 『「文化財修復処置に関するワークショップーゲルやエマルジョンを使用したクリーニング法ー」報告書』 21.3

(5 学会発表) ミャンマーで採取された漆に関する研究 (倉島玲央、早川典子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 深さ方向による紫外線劣化させた漆塗膜の強度変化 (倉島玲央、早川典子) 漆サミット2020 オンライン 20.11.21

(6 発表) 白竹の一次加工についての報告 第14回公開学術講座「日本の伝統的な管楽器と竹材」 東京文化財研究所 21.3.20

(7 所属学会) 高分子学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、漆を科学する会

#### 五木田 まきは GOKITA Makiha (アソシエイトフェロー)

(2 報告) IVスタディーツアー 2訪問先 『国際研修紙の保存と修復 2019』 pp.139-142 東京文化財研

究所 21.3

(4 編集) (加藤雅人、五木田まきは) 『国際研修 紙の保存と修復 2019』 192p 東京文化財研究所 21.3

(4 校閲) (加藤雅人、五木田まきは) 『国際研修 紙の保存と修復 2019』 192p 東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) ホンジュラス共和国コパン・ルイナス市における文化遺産の利用実態と課題 古代アメリカ学会第25回研究大会 オンライン開催 20.12.5

(6 講義) 博物館展示の理論と技術 金沢大学 オンライン 20.5.29

(6 講義) 地域における博物館：地域博物館とエコミュージアム 金沢大学 オンライン 20.6.26

(6 講義) 美術館の展示 金沢大学 オンライン 20.7.10  
(7 所属学会) 古代アメリカ学会、日本ラテンアメリカ学会、文化財保存修復学会

**五嶋千雪** GOSHIMA Chiyuki (アソシエイトフェロー)

(4 編集) 『第28回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「文化遺産とSDGs III—地域社会における文化遺産の役割を考える—」報告書』 138p 文化遺産国際協力コンソーシアム 21.3

(7 所属学会) ICOM

**古田嶋智子** KOTAJIMA Tomoko (客員研究員)

(2 報告) 鉛金属の腐食と空気環境との関係について (犬塚将英、古田嶋智子、高橋佳久、紀芝蓮) 『保存科学』60 pp.33-40 21.3

(5 学会発表) 博物館における化学物質の放散試験方法の検討—サンプリングバッグのブランク濃度低減方法— (古田嶋智子、犬塚将英) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) Air Quality and Naphthalene Concentrations in a Temporary Storage Facility for Museum Collections Damaged in a Tsunami (Tomoko Kotajima, Toshitami Ro, Chie Sano) The 16th Conference of the International Society of Indoor Air Quality & Climate オンライン 20.11.1-4

(7 所属学会) ICOM-CC、室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 室内環境学会 出版委員会

**小林公治** KOBAYASHI Koji (文化財情報資料部)

(2 報告) キリスト教の布教と南蛮漆器—理化学的分析の検討、メダイ研究との対比から— 『BVNGO NAMBAN—宗麟の愛した南蛮文化—』 オープニング記念講演会資料集』 pp.1-14 大分県立埋蔵文化財センター 20.10

(3 論文) キリスト教具南蛮漆器の制作技術とその由来—書見台、聖餅箱の木胎構造を中心に— 『研究紀要』 4 pp.1-28 大分県立埋蔵文化財センター 21.3

(6 講演) キリスト教の布教と南蛮漆器—理化学的分析の

検討、メダイ研究との対比から— 『BVNGO NAMBAN—宗麟の愛した南蛮文化—』 オープニング記念講演会 大分県立埋蔵文化財センター 20.10.10

(7 所属学会) 考古学研究会、漆工史学会、東南アジア考古学会、日本考古学協会、早稲田大学考古学会

(8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

**小林達朗** KOBAYASHI Tatsuro (文化財情報資料部)

(4 解説) 鳥獣人物戯画ほか 令和2年度 図画工作 教師用指導書アート・カード 5・6上/5・6下 作品カード No.32ほか 日本文教出版株式会社 20.4

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

**小峰幸夫** KOMINE Yukio (アソシエイトフェロー)

(5 学会発表) 湿度制御温風処理に用いる供試虫の熱耐性と殺虫効果判定への適用 (小峰幸夫、佐藤嘉則、原田正彦、北原博幸、木川りか、藤井義久) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(7 所属学会) 都市有害生物管理学会、日本環境動物昆虫学会、文化財保存修復学会

**齊藤孝正** SAITO Takamasa (所長)

(7 所属学会) 東洋陶磁学会

(7 委員会等) 東洋陶磁学会常任委員、文化庁文化審議会文化財分科会専門委員、文化庁文化審議会無形文化遺産部会作業部会構成員、法隆寺金堂壁画保存活用委員会委員、芸術文化振興基金運営委員会運営委員、文化財虫菌害研究所評議員、文化財保護・芸術研究助成財団事業委員、文化遺産国際協力コンソーシアム運営委員会委員

**齋藤達也** SAITO Tatsuya (客員研究員)

(4 解説) 展覧会評『フレデリック・バジール、印象派の揺籃期』展、『ファンタン=ラトゥール、鋭敏な画家』展 『西洋美術研究』 20 pp.216-221 三元社 20.9

(4 翻訳) 久米桂一郎日記 東京文化財研究所研究資料データベース [https://www.tobunken.go.jp/materials/kume\\_diary](https://www.tobunken.go.jp/materials/kume_diary) 東京文化財研究所 21.3

(4 資料紹介) 書簡にみる黒田清輝・久米桂一郎の交流 (一) (塩谷純、伊藤史湖、田中潤、齋藤達也) 『美術研究』 433 pp.25-66 21.3

(6 発表) 黒田清輝と久米桂一郎の滞仏期 日仏会館主催 若手研究者セミナー (日仏文化講演シリーズ第340回) オンライン 20.7.18

(6 講演) ジョルジュ・ビゴーの時代のジャポニスム「ジョルジュ・ビゴー展」展覧会記念講演会 宇都宮美術館 21.2.21

(7 所属学会) ジャポニズム学会、日仏美術学会、美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 明治学院大学文学部フランス文学科非常勤講師、立教大学異文化コミュニケーション学部非常

勤講師、一橋大学全学共通教育センター非常勤講師、東京都立大学人文社会学部人文社会学科非常勤講師、名古屋外国語大学非常勤講師

**境野 飛鳥** SAKAINO Asuka (アソシエイトフェロー)

(4 編集)『世界遺産研究協議会「整備」をどう説明するか(第一部)』57p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集)『各国の文化財保護法令シリーズ[25]英国(グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)』1028p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集)Attributes-a way of understanding OUV-, 168p, Japan Center for International Cooperation in Conservation Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本歴史学会

(8 教育) 東京学芸大学非常勤講師

**佐藤 嘉則** SATO Yoshinori (保存科学研究センター)

(2 報告) 低酸素濃度殺虫法に用いるRP剤Kタイプからの有機酸発生(佐藤嘉則、岡部迪子、犬塚将英)『保存科学』60 pp.27-32 21.3

(2 報告) 博物館等におけるATP拭き取り検査によるカビ集落の活性評価について(間瀬創、佐藤嘉則)『保存科学』60 pp.41-50 21.3

(2 報告) 空調設備のない収蔵施設の保存環境調査一岐阜県関市春日神社の取り組み(小野寺裕子、小峰幸夫、森島一貴、佐藤嘉則)『保存科学』60 pp.151-160 21.3

(3 論文) *Mycoavidus* sp. Strain B2-EB: Comparative Genomics Reveals Minimal Genomic Features Required by a Cultivable Burkholderiaceae-Related Endofungal Bacterium (Yong Guo, Yusuke Takashima, Yoshinori Sato, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta, Tomoyasu Nishizawa) *Applied and Environmental Microbiology*, 86(18), e01018-e01020, 20.7.2

(3 論文) 文化財建造物を加害したシバンムシ科甲虫のDNAバーコーディングに基づく同定法(小峰幸夫、篠崎(矢花)聡子、佐藤嘉則、原田正彦、齊藤明子、木川りか、藤井義久)『保存科学』60 pp.19-26 21.3

(5 学会発表) 人為的攪乱により形成された鍾乳洞内照明植生の微生物生態学的解析(黒坂愛美、佐藤嘉則、片山葉子、朽津信明、西澤智康) 日本土壌微生物学会2020年度大会 オンライン 20.6.5-6.8

(5 学会発表) 虎塚古墳の壁画剥落片から分離された微生物の群集構造解析(松野美由樹、片山葉子、犬塚将英、稲田健一、矢島國雄、佐藤嘉則) 日本文化財化学会第37回大会 オンライン 20.9.5-9.7

(5 学会発表) 虎塚古墳の壁画剥落片の微生物群集構造解析(佐藤嘉則、松野美由樹、犬塚将英、稲田健一、矢島國雄) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 湿度制御温風処理に用いる供試虫の熱耐性と殺虫効果判定への適用(小峰幸夫、佐藤嘉則、原田正彦、北原博幸、木川りか、藤井義久) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 収蔵庫内で実施したカビ除去事例一重要文化財大蔵経(元版)に対する保存修理事業から一(池田和彦、井上さやか、藤元裕二、佐藤嘉則) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(6 講義) 有害生物対策 令和2年度 アーカイブズ研修III/公文書管理研修III 国立公文書館 20.9.16

(7 所属学会) International Biodeterioration & Biodegradation Society、日本土壌微生物学会、日本微生物生態学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) ひたちなか市史跡保存対策委員会、日本文化財科学会編集委員、国立民族学博物館共同研究員、日本土壌微生物学会事務局企画幹事、(公財)文化財虫菌害研究所文化財IPMコーディネータ委員会委員、AIを利用した文化財建造物の見守りシステム事業に係る有識者会議委員、文化財保存修復学会第42回大会プログラム作成委員会委員、国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、「法隆寺金堂壁画 保存活用委員会」保存環境ワーキング・グループ専門委員、文化財保存修復学会理事

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻連携准教授

**佐野 真規** SANO Masaki (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 付属DVD収録映像「『絹織製作研究所の実践一映像記録一』について」無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究報告書 絹織制作技術 PP.61 21.3

(4 映像撮影・映像編集・構成) DVD『絹織製作研究所の実践一映像記録一』無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究報告書 絹織制作技術 21.3

(4 映像撮影・映像記録作成)「映像資料 日置箕をつくる」(約140分)「日置の飾り箕」(約8分)「映像資料 戸隠箕をつくる」(約360分)「戸隠箕」(約12分)「映像資料 阿波箕をつくる」(約180分)「阿波箕」(約14分)「映像資料 皮箕をつくる」(約180分)「皮箕」(約7分)(今石みぎわ、佐野真規) 東京文化財研究所 21.3

(4 映像撮影・編集)「京の国宝展 伝統の紙」文化庁、東京文化財研究所 20.4

(4 映像撮影・編集)「京の国宝展 伝統の技」文化庁、東京文化財研究所 20.4

(4 映像撮影・映像記録作成)「長良川の鶺舟をつくる」(17時間40分)(今石みぎわ、佐野真規) 東京文化財研究所 21.3

(4 映像撮影・監修)「邦楽器原系製造の記録(短編)」、「邦楽器原系製造の記録(長編)」(前原恵美、佐野真規) 東京文化財研究所 21.2

(4 映像監修)「元書紙・連史紙探訪～現代の中国・竹紙製作の記録～」国宝修理装演師連盟 21.3

(4 映像撮影・監修)「琵琶製作の記録(長編) 石田克佳」(前原恵美、佐野真規) 東京文化財研究所 21.3

**塩谷 純** SHIOYA Jun (文化財情報資料部)

(2 コメント) 公募論文の査読結果について 『近代画説』29 pp.120-121 明治美術学会 20.12

(4 解説) 師・菊池容斎との絆について一省亭の初期作品から 『渡辺省亭画集』 pp.278-279 小学館 21.3

(4 解説) 渡辺省亭作品解説7点 『渡辺省亭画集』 p.295、p.299、p.300、p.303、p.304、p.305 小学館 21.3

(4 資料紹介) 書簡にみる黒田清輝・久米桂一郎の交流(一)(塩谷純、伊藤史湖、田中潤、齋藤達也) 『美術研究』433 pp.25-66 21.3

(6 発表) 黒田清輝と久米桂一郎—日本洋画界を支えた交流(塩谷純・小山田智寛) 総合研究会 東京文化財研究所 20.12.1

(6 講演) 近代日本画の“新古典主義”—小林古径の作品を中心に 第54回オープンレクチャー 東京文化財研究所 20.10.30

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 沖縄県立芸術大学非常勤講師、金沢美術工芸大学芸術学専攻非常勤講師

**清水 綾子** SHIMIZU Aayako (アソシエイトフェロー)

(4 編集) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3

(4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 48p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3

(4 校閲) (加藤雅人、清水綾子、片渕奈美香) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 No.2017-2』 35p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晩鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3

(4 校閲) (加藤雅人、片渕奈美香、清水綾子) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 煙寺晩鐘図・平沙落雁図 No.2017-3』 31p 東京文化財研究所 21.3

(4 翻訳) 1 Restoration Report (KATAFUCHI Namika, KATO Masato) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 檜・八橋図 No.2017-1』 pp.4-18 東京文化財研究所 21.3

**城野 誠治** SHIRONO Seiji (文化財情報資料部)

(2 報告) 仁和寺所蔵 国宝孔雀明王像の蛍光X線分析(早川泰弘、城野誠治) 『仁和寺所蔵 国宝孔雀明王像

光学調査報告書』 pp.144-151 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五に用いられている彩色材料について(早川泰弘、城野誠治) 『国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五 光学調査報告書』 pp.65-72 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五における真鍮の利用について(早川泰弘、城野誠治) 『国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五 光学調査報告書』 pp.73-79 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻九・巻十)(早川泰弘、城野誠治) 『宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 春日権現験記絵 巻九・巻十 光学調査報告書』 pp.29-63 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) ワット・ラーチャプラディット漆扉部材の撮影 『タイ所在日本製漆工品に関する調査研究—ワット・ラーチャプラディットの漆扉』 pp.49-56 東京文化財研究所 21.3

(3 論文) 国宝久能寺経における真鍮泥の利用について(早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』60 pp.73-83 21.3

(6 講義) 文化財写真で大切なこと 文化財の記録作成とデータベース化に関するハンズオン・セミナー「文化財写真入門—文化財の記録としての写真撮影実践講座」 上原美術館 20.8.24

(6 講演) デジタル画像の基礎 講演2 文化財の記録作成とデータベース化に関するセミナー シリーズ「デジタル画像の圧縮—画像の基本から動画像まで—」その1 デジタル画像の基礎 東京文化財研究所 20.12.23

(6 講義) 文化財写真の基礎 文化財の記録作成とデータベース化に関するハンズオン・セミナー「文化財写真入門—文化財の記録としての写真撮影実践講座」 東北歴史博物館 21.3.12

(7 所属学会) 日本写真家協会、日本写真学会

**杉山 恵助** SUGIYAMA Keisuke (客員研究員)

(7 所属学会) Institute of Conservation、文化財保存修復学会、American Institute for Conservation

(8 教育) 東北芸術工科大学文化財保存修復学科准教授(文化財保存修復研究センター研究員兼務)

**高桑 いづみ** TAKAKUWA Izumi (特任研究員)

(1 共著) 『観世文庫所蔵能楽資料解題目録』 観世清和監修・松岡心平編 分担執筆 檜書店 768p 21.1

(2 報告) with コロナの能舞台—能楽界の新型コロナウイルス対応報告— 『年刊 芸能』27 pp.190-196 芸能学会 21.3.31

(3 論文) 〈半部〉の作り物と立花 『鍬仙』703 pp.5-7 鍬仙会 20.7.1

(3 論文) 扉絵に描かれた楽器の意匠 『タイ所在日本製漆工芸品に関する調査研究—ワット・ラーチャ

ラディットの漆扉一』 pp.31-36 東京文化財研究所 21.3  
 (4 連載) 能・狂言の萃点 『花もよ』49-54 ぶんがく社 20.5-21.3  
 (4 ラジオ出演) FM 能楽堂 NHKFM 20.10.4、10.11、21.3.7、3.14  
 (4 エッセイ) 批評と感想「コロナ禍での思い—近年の舞台から—」『能楽タイムス』819 pp.4-5 能楽書林 20.6  
 (4 エッセイ) 批評と感想「素の魅力」『能楽タイムス』824 pp.4-5 能楽書林 20.11  
 (4 エッセイ) 「この人に聞く 一語り継ぐ能楽の世界」インタビュー聞き手 (一噌庸二) 『国立能楽堂』パンフレット441 pp.21-28 独立行政法人日本芸術文化振興会 20.7  
 (4 エッセイ) 「赤江瀑さんと出会って」インタビュー聞き手 (白坂信行) 『花もよ』52 pp.3-7  
 (6 講演) 「道行の撰取」(坂真太郎、日吉栄寿) 日本女子大学文学部・文学研究科学術交流企画シンポジウム オンライン 20.11.1~30  
 (6 講演) 囃子の魅力—楽器の役割— 国立能楽堂特別講座「能楽囃子講座」国立能楽堂 21.1.28  
 (7 所属学会) 楽劇学会、能楽学会  
 (7 委員会等) 法政大学能楽研究所専門委員

#### 田所 泰 TADOKORO Tai (客員研究員)

(3 論文) 柿内青葉と月耀会 『女子美術大学美術館コレクション 柿内青葉展』 pp.81-89 女子美術大学美術館 21.3  
 (4 記事) 作品解説 上村松園筆《紅葉可里図》(名都美術館蔵) 上 『紫陽花』3 pp.27-31 美人画研究会 20.6  
 (4 記事) 作品解説 上村松園筆《紅葉可里図》(名都美術館蔵) 下 『紫陽花』4 pp.23-29 美人画研究会 21.3  
 (4 記事) 作品解説5点、コラム1点 『女子美術大学美術館コレクション 柿内青葉展』 pp.15、19、21、23、25、38 女子美術大学美術館 21.3  
 (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会、早稲田大学美術史学会  
 (8 教育) 東京家政大学服飾美術学科非常勤講師

#### 田中 淳 TANAKA Atsushi (客員研究員)

(1 共著) 「迎え入れる絵画—松本竣介《画家の像》から《Y市の橋》まで」(寺口淳治、宇多瞳、大谷省吾、江川佳秀、出原均、藤崎綾、田中淳、小此木美代子、長門佐季、橋川英規) 『無辜の絵画 鬩光、竣介と戦時期の画家』国書刊行会 pp.141-152 20.5

#### 田中 潤 TANAKA Jun (客員研究員)

(2 報告) 春日権現験記絵 巻九・巻十にみられる装束

表現—女性の装束を中心に— 『宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 春日権現験記絵 巻九・巻十 光学調査報告書—調査結果—』 pp.100-104 東京文化財研究所 21.3  
 (4 解説) 大礼のご装束 『皇室』86 pp.56-79 扶桑社 20.4  
 (4 解説) 「香川家文書と桂宮家旧蔵御宸翰」『学習院大学史料館ミュージアムレター』43 pp.2-3. 20.10  
 (4 解説) 「有栖川御流・昭和天皇直筆御製草稿」『学習院大学史料館ミュージアムレター』43 pp.6-7. 20.10  
 (4 資料紹介) 書簡に見る黒田清輝・久米桂一郎の交流 (一) (塩谷純、伊藤史湖、田中潤、齋藤達也) 『美術研究』433 pp.25-180 21.3  
 (4 資料紹介) 「桂宮家旧蔵本・個人蔵本広沢切について」『学習院大学史料館紀要』27 pp.43-46. 21.3  
 (4 資料紹介) 「旧華族家資料目録Ⅲ 福羽家資料目録」(西山直志・田中潤・那須香織) 『学習院大学史料館紀要』27 pp.1-62 21.3  
 (6 講演) 公家・女房装束と有職故実—令和に伝えられた日本服飾の美 奈良県立美術館特別展みやびの色と意匠展関連講座 奈良県立美術館 20.8.23.  
 (6 講演) 「筆が織りなす皇室の美」展の楽しみ方 学習院桜アカデミー 学習院大学 20.11.7.  
 (6 発表) 近代の大礼と有職故実 第1回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 20.6.23  
 (7 所属学会) 衣紋道研究会  
 (7 委員会等) 国指定天然記念物平林寺境内林保存管理推進委員会  
 (8 教育) 学習院大学史料館EF共同研究員、学習院大学学芸員取得課程非常勤講師、お茶の水女子大学生活文化学部非常勤講師、杉野服飾大学非常勤講師、國學院大學校史・学術研究センター客員研究員

#### 友田 正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) THE JAPANESE APPROACH TO WOODEN HERITAGE CONSERVATION. 1st IIWC Course on Wooden Heritage Conservation, *Proceedings*, pp.45-54, ICOMOS International Wood Committee, <https://static1.squarespace.com/static/5cad2053da50d37b4c2cfd70/t/601b110a3452917b25194263/1612386576068/San+Sebastian+Proceedings+2020.pdf>  
 (2 報告) ARCHITECTURE (TOMODA Masahiko, UNNO Satoshi, EZURA Tsuguto, MAEKAWA Ayumi, FUKUSHIMA Hirohito, MARTINEZ Alejandro, Pema Wangchuk) *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Area, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, pp. 31-201, TOBUNKEN, DoC MoHCA, 21.3  
 (2 報告) HERITAGE CONSERVATION: Three Candidate Traditional Houses of National Designated Cultural Heritage. *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Area, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, pp.204-207, TOBUNKEN, DoC

MoHCA, 21.3

(3 論文) ミャンマー・バガン遺跡群の煉瓦造建築技法に関する研究(その3) アーチの構築技法について(友田正彦、金善旭、マルティネス・アレハンドロ) 日本建築学会大会学術講演梗概集 20.7

(4 編集) (TOMODA Masahiko, KANAI Ken) *VERNACULAR HOUSES in Bhutan, Western Central Area, Thimphu, Punakha, Paro, Haa*, 238p, TOBUNKEN, DoC MoHCA, 21.3

(4 編集) (TOMODA Masahiko, KANAI Ken, VAR Elif Berna, KIM Sothin) *Technical Cooperation Project for the Conservation and Sustainable Development of Ta Nei Temple, Angkor -Progress Report of 2020-*, 108p, APSARA/TNRICP, 21.3

(4 編集) (友田正彦、金井健、ヴァル・エリフ・ベルナ) 『東南アジアにおける木造建築遺産の保存修理 研究会記録』 73p 東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) アンコール・タネイ寺院遺跡の保存整備(友田正彦、間舎裕生、浅田なつみ、ヴァル・エリフ・ベルナ) 東南アジア考古学会大会 オンライン 20.12.12

(6 パネリスト) 第27回文化遺産国際協力コンソーシアム「コロナ禍における文化遺産国際協力のあり方」 オンライン 20.9.5

(6 パネリスト) 研究会「東南アジアにおける木造建築遺産の保存修理」 オンライン 20.11.21

(6 司会) 第28回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「文化遺産とSDGsIII 一地域社会における文化遺産の役割を考える一」 オンライン 21.1.31

(7 所属学会) 東南アジア考古学会、日本建築学会、一般社団法人日本イコモス国内委員会理事、文化遺産国際協力コンソーシアム事務局長

**中村 舞** NAKAMURA Mai (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 『文化財(近代文化遺産)の活用に関するアンケート調査結果』 30p 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) 『未来につながる人類の技@ 内部造作の保存と修復』 106p 東京文化財研究所 21.3

(7 所属学会) 産業考古学会、日本金属学会、文化財保存修復学会

**中村 亮介** NAKAMURA Ryosuke (アソシエイトフェロー)

(6 講習会) 東京文化財研究所におけるIT資産管理について 令和2年度第1回情報システム部会研修会 東京文化財研究所 21.3.29

**中山 俊介** NAKAYAMA Shunsuke (特任研究員)

(2 報告) 内部造作の保存と修復 『内部造作の保存と修復』 pp.83-105 東京文化財研究所 21.3

(6 発表) 近代文化遺産の保存と活用 近代文化遺産の保存と活用に関するシンポジウム 龍谷大学 20.12.5

(6 発表) 第5福竜丸の保存について 「ふね遺産」認定

記念シンポジウム 東京スポーツ文化館 21.2.21

(7 所属学会) 日本船舶海洋工学会、文化財建造物保存修理研究会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 高島炭坑整備活用委員会、伊豆の国市史跡等整備調査委員会 葦山反射炉部会、佐渡市建造物保存活用に関する専門家会議、史跡原爆ドーム保存技術委員会、国立科学博物館重要科学技術史資料登録委員会、第五福竜丸船体等保存検討委員会

(8 教育) 公立大学法人長岡造形大学非常勤講師

**西 和彦** NISHI Kazuhiko (文化遺産国際協力センター)

(4 編集) 『各国の文化財保護法令シリーズ[25] 英国(グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)』 1028p 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) 本報告書の経緯と内容、今後のための論点整理 『世界遺産研究協議会「整備」をどう説明するか(第一部)』 pp.7-12 東京文化財研究所 21.3

(4 編集) 『世界遺産研究協議会「整備」をどう説明するか(第一部)』 57p 東京文化財研究所 21.3

(4 解説) *Why Attributes? Attributes -a way of understanding OUV-*, pp.9-13, Japan Center for International Cooperation in Conservation Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3

(4 編集) *Attributes -a way of understanding OUV-*. 168p, Japan Center for International Cooperation in Conservation Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3

(6 講義) 建築空間における文化遺産の考え方 東京大学 東京大学 オンライン 21.5.29

(6 講義) 和室を巡る話題2題 日本建築和室の世界遺産的価値WG 日本建築学会 オンライン 21.8.25

(6 講演) 世界遺産の動向と立山砂防 立山砂防防災遺産シンポジウム 富山国際会議場 21.11.8

(6 パネリスト) パネルディスカッション 立山砂防防災遺産シンポジウム 富山国際会議場 21.11.8

(6 発表) COVID-19 and heritage in Japan. 2020 HeritAP Webinar, Impact of COVID-19 on World Cultural Heritage Sites and Moving Forward オンライン 21.11.19

(6 発表) Protection and Utilisation of Japanese Castle. International symposium

Academic Exchange between Iran and Japan in Cultural Heritage Field 帝京大学文化財研究所 オンライン 21.1.13

(6 講義) 文化遺産を守るための取り組み 帝京大学 オンライン 21.1.18

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、建築史学会

(7 委員会等) 彦根城世界遺産登録にかかる学術検討委員会、平泉の文化遺産世界遺産拡張登録検討委員会、「平泉一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群一」の遺産影響評価基準等策定検討委員会、(公財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所



文化遺産保護協力事業委員会、国立西洋美術館活用・公開方針検討委員会、東京国立博物館本館保存活用計画検討WG、萩反射炉整備委員会

(8 教育) 東京理科大学理工学部非常勤講師

**早川典子** HAYAKAWA Noriko (保存科学研究センター)

(2 報告) 絵文化財クリーニング手法の開発—近年の研究紹介—『文化財修復処置に関する研究会—クリーニングとゲルの利用について—』 pp.15-24 21.3

(3 論文) On-site Surface Cleaning of Japanese Architecture Using Gels Incorporating Organic Solvents (Noriko Hayakawa, Yuka Fujii, Noriko Yamamoto and Chie Sano) *Studies in Conservation*, 65 (sup1), pp.139-141, 20.4

(3 論文) タンパク質を混和させた漆塗膜の化学構造と物性の検証 (倉島玲央、早川典子) 『保存科学』 60 pp.61-72 21.3

(4 解説) 伝統材料と技法の関連性について—科学的視点から— 『月刊文化財』684 pp.28-31 20.10

(4 解説) 文化財クリーニングに関する近年の動向 『月刊文化財』686 19-21 20.12

(4 解説) 画絹における在来技法と現代技法の科学的な差異について—無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究報告書Ⅲ『絹織製作技術』 pp.64-67 21.3

(4 編集) 『「文化財修復処置に関するワークショップ—ゲルやエマルジョンを使用したクリーニング法—」報告書』 21.3

(4 編集) 『「文化財修復処置に関する研究会—クリーニングとゲルの利用について—」報告書』 21.3

(5 学会発表) 呉春「白梅図」に使用された絵画基底材料と自然布系基底材に関する研究 (早川典子、安永拓世、菊池理予、仙海義之) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 伝統的な灰汁を利用した固着被災文書等の修復処置と効果の検討 (木川りか、富川敦子、久保憲司、有吉正明、秋山純子、早川典子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 古典的膠の調製方法及び性状 (宇高健太郎、早川典子、藤井佑果、大場詩野子、岡部迪子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 作製条件の異なる補修絹の劣化特性評価 (岡部迪子、早川典子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) 漆塗膜上の油脂系汚損除去を目的としたゲルクリーニングの検討 (藤井佑果、早川典子、山府木碧) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) ミャンマーで採取された漆に関する研究 (倉島玲央、山府木碧、早川典子) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(5 学会発表) X線透過撮影による泥に覆われたキトラ

古墳壁画の調査 (犬塚将英、早川典子、大場詩野子、早川泰弘、高妻洋成) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-13

(5 学会発表) On-site Surface Cleaning of Japanese Architecture Using Gels Incorporating Organic Solvents (Noriko Hayakawa, Yuka Fujii, Noriko Yamamoto and Chie Sano) IIC Edinburgh Congress 2020 オンライン 20.11.4

(5 学会発表) 深さ方向による紫外線劣化させた漆塗膜の強度変化 (倉島玲央、早川典子) 漆サミット2020 オンライン 20.11.21

(5 学会発表) 赤外分光法による植物性染織品に使用された地入れ材料の非破壊判別 (八木千尋、吉村季織、高柳正夫、菊池理予、安永拓世、早川典子) 第36回近赤外フォーラム オンライン 20.11.25

(6 講義) 国宝修理装飾師連盟新任者研修会、「修理技術者に必要な科学(初級)」 20.7.17

(6 講義) 国宝修理装飾師連盟中級者研修会、「修理技術者に必要な科学(中級・上級)」 20.7.17

(7 所属学会) IIC、高分子学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 「法隆寺金堂壁画 保存活用委員会」壁画ワーキング・グループ 材料調査班専門委員、国宝修理装飾師連盟修理技術者資格制度委員会委員、厳島神社修理委員会委員、鎌倉芳太郎資料修理委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院連携教授

**早川泰弘** HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学研究センター)

(2 報告) 仁和寺所蔵 国宝孔雀明王像の蛍光X線分析 (早川泰弘、城野誠治) 『仁和寺所蔵 国宝孔雀明王像 光学調査報告書』 pp.144-151 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五に用いられている彩色材料について (早川泰弘、城野誠治) 『国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五 光学調査報告書』 pp.65-72 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五における真鍮の利用について (早川泰弘、城野誠治) 『国宝法華経(久能寺経) 薬草喩品第五 光学調査報告書』 pp.73-79 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻九・巻十) (早川泰弘、城野誠治) 『宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 春日権現験記絵 巻九・巻十 光学調査報告書』 pp.29-63 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) ワット・ラーチャプラディットの彩漆時絵・螺鈿扉の蛍光X線分析 『タイ所在日本製漆工品に関する調査研究—ワット・ラーチャプラディットの漆扉』 pp.73-78 東京文化財研究所 21.3

(3 論文) 国宝久能寺経における真鍮の利用について (早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』60 pp.73-83

21.3

(4 解説) 蛍光X線分析による文化財の非破壊調査『OPTRONICS』5 (株)オプトロニクス社 pp.62-66

20.5

(4 解説) 文化財の科学的調査・研究について『月刊文化財』686 pp.4-5 20.12

(5 学会発表) 蛍光X線分析における分析値の信頼性—金箔試料の定量分析に関する共同実験—(早川泰弘、田村朋美、脇谷草一郎、犬塚将英、荒木臣紀、降幡順子、渡邊緩子) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 2020.9.5-13

(5 学会発表) X線透過撮影による泥に覆われたキトラ古墳壁画の調査(犬塚将英、早川典子、大場詩野子、早川泰弘、高妻洋成) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 2020.9.5-13

(6 発表) 鉛とその腐食に関する材料工学的な概論「文化財に用いられている鉛の腐食と空気環境」研究会 東京文化財研究所 2020.10.12

(7 所属学会) 日本文化財科学会、日本分析化学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 首里城美術工芸品等管理委員会委員、法隆寺金堂壁画保存活用委員会壁画ワーキンググループ 材料調査班専門委員、岩手県立博物館における文化財への不適切行為事案に係る調査チームアドバイザー、石川県文化財保存修復工房運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科連携教授、金沢美術工芸大学非常勤講師

**林 美木子** HAYASHI Mikiko (アソシエイトフェロー)

(3 論文) Mapping Climate Change, Natural Hazards and Tokyo's Built Heritage (Peter Brimblecombe, Mikiko Hayashi, Yoko Futagami), *Atmosphere*, 11(7), 680 (16p), 20.6

(3 論文) Amélioration du procédé de stabilisation des documents altérés par le tsunami sous l'angle du contrôle microbiologique (Mikiko HAYASHI, Yuka UCHIDA, Chie SANJO, Hideo AKANUMA) *Support/Tracé*, 20, pp.29-34, 21.3

(3 論文) 阪神・淡路大震災の日報分析と三つの震災における文化財レスキュー活動の比較(村井源、林美木子、二神葉子、内藤百合子、山梨絵美子)『保存科学』60 pp.1-18 21.3

(5 学会発表) ICCROM の非常時における文化財救出と応急処置研修とその展開(林美木子、Aparna Tandon、Yasmin Hashem) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(6 司会) 令和2年度文化財防災研修会「文化財レスキューと心理社会的支援」国立アイヌ民族博物館 20.10.19

(7 所属学会) 空気調和・衛生工学会、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本建築学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

**二神 葉子** FUTAGAMI Yoko (文化財情報資料部)

(2 報告) ワット・ラーチャプラディットと漆扉部材、調査研究の経緯『タイ所在日本製漆工品に関する調査研究—ワット・ラーチャプラディットの漆扉—』pp.13-20 東京文化財研究所 21.3

(2 報告) ワット・ラーチャプラディット伏彩色螺鈿扉部材のうち花鳥の図柄の概観『タイ所在日本製漆工品に関する調査研究—ワット・ラーチャプラディットの漆扉—』pp.37-48 東京文化財研究所 21.3

(3 論文) デジタルコンテンツと持続性: 明治大正期書画家番付データベースを例に(小山田智寛、二神葉子、逢坂裕紀子、安岡みのり)『デジタルアーカイブ学会誌』4(2) pp.154-157 20.4

(3 論文) Mapping Climate Change, Natural Hazards and Tokyo's Built Heritage (Peter Brimblecombe, Mikiko Hayashi, Yoko Futagami) *Atmosphere*, 11(7), 680 (16p), 20.6

(3 論文) 阪神・淡路大震災の日報分析と三つの震災における文化財レスキュー活動の比較(村井源、林美木子、二神葉子、内藤百合子、山梨絵美子)『保存科学』60 pp.1-16 21.3

(3 論文) 尾高鮮之助撮影バーミヤーン西大仏の写真による三次元空間画像の作成『保存科学』60 pp.131-144 21.3

(3 論文) 無形文化遺産の保護に関する第15回政府間委員会の概要と課題『無形文化遺産研究報告』15 pp.53-76 21.3

(5 学会発表) デジタルコンテンツと継続性: 明治大正期書画家番付データベースを例に(小山田智寛、二神葉子、逢坂裕紀子、安岡みのり) デジタルアーカイブ学会第4回研究大会スピノフ研究発表会 オンライン 20.7.5

(6 講義) 記録作成の意義 文化財の記録作成とデータベース化に関するハンズオン・セミナー「文化財写真入門—文化財の記録としての写真撮影実践講座」東北歴史博物館 21.3.12

(6 司会) 文化財の記録作成とデータベース化に関するハンズオン・セミナー「文化財写真入門—文化財の記録としての写真撮影実践講座」上原美術館 20.8.23

(7 所属学会) ICOMOS、地理情報システム学会、日本第四紀学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 文化審議会世界文化遺産部会臨時委員

**米沢 玲** MAIZAWA Rei (文化財情報資料部)

(1 共著)「コラム 仏教美術と茶—羅漢図に見る喫茶文化」山地純、永井晋、大澤泉、張名揚、福島金治、

沢村信一、桐山秀穂、岩田澄子、芳澤元、祢津宗伸、岩間眞知子、宮田眞、米沢玲、小田部家秀、池谷初恵、佐々木清匡、平野寛之、白川宗源、橋本雄、永井晋編『中世日本の茶と文化 生産・流通・消費をとおして(アジア遊学252)』勉誠出版 pp.162-168 20.9  
 (2 報告) 仏教儀礼と茶一茶の湯前史一(東京例会 発表要旨 於五島美術館) 『茶の湯文化学会・東京例会々報』97 pp.3 20.7  
 (3 論文) 五百羅漢図の研究—清規の図像化— 『鹿島美術研究』年報第37号別冊 pp.260-268 20.11  
 (4 編集) 東京文化財研究所 研究報告書『売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望—売立目録の新たな活用を目指して—』 168p 21.3  
 (6 発表) 『東京文化財研究所 研究報告書 売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望—売立目録の新たな活用を目指して—』(安永拓世、山口隆介、山下真由美、月村紀乃、中村節子、小山田智寛) 168p 東京文化財研究所 21.3  
 (7 所属学会) 美学会、美術史学会、仏教芸術学会、三田芸術学会  
 (8 教育) 清泉女子大学学芸員課程非常勤講師

**前川 佳文** MAEKAWA Yoshifumi (文化遺産国際協力センター)  
 (2 報告) (Yoshifumi MAEKAWA, Stefania FRANCESCHINI, Guido BOTTICELLI, Monica M. CASTALDI, Luigi SOROLDONI) Casa di Apollo Project Report. *Progetto di studio e ricerca scientifica sulle metodologie di intervento per la conservazione, restauro e manutenzione di pitture murali e finiture di superficie nell'area Pompeiana, Novembre 2016-Dicembre 2019*, 85p, Grants-in-Aid for Scientific Research JAPAN, 20.8  
 (2 報告) Me-taw-ya Temple Project (No.1205). *Capacity Building; a Conservation Project for the Repair, Strengthening and Recovery of Temple 1205a Archaeological Area and Monuments of Bagan, Myanmar 2016–2020*, 197p, Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3  
 (2 報告) Lokahteikpan Wall painting Project, pagoda 1580. *Capacity Building Report study, risk assessment and intervention proposal of the wall paintings decorating the southern wall of Lokahteikpan 'adorning the world from above' Pagoda 1580, Archaeological zone of Bagan, Myanmar*, 177p, Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, 21.3  
 (3 論文) ミャンマー共和国バガン遺跡 ロカティーパン寺院壁画の保存修復と国際協力事業(前川佳文、Daniela M. MURPHY, Stefania FRANCESCHINI, Kyi LIN) 『保存科学』60 pp.99-110 21.3  
 (5 学会発表) コンスウエムヘブ墓壁画の保存修復に向けた充填剤に関する研究(前川佳文、ダニエラ・マーフィー、ステファニア・フランチェスキーニ、近藤二郎、河合望) 文化財保存修復学会第42回大会 紙

上開催 20.7.10  
 (5 学会発表) ポンペイ遺跡「アポロの家」における壁画クリーニング法の施工実験(前川佳文、ガイド・ボッチェリ、ステファニア・フランチェスキーニ、モニカ・マルテッリ・カスタルディ、ルイーダ・ソロルドーニ) 日本文化財科学会第37回大会 Web開催 20.9.5-7  
 (6 講義) 欧米諸国にみられる壁画の保存修復に係る報告書 国宝修理装演師連盟「報告書」研修 東京文化財研究所 20.10.27  
 (7 所属学会) Associazione Bastioni、ICOMOS、日本文化財科学会、文化財保存修復学会  
 (7 委員会等) 金沢市石製文化財保存検討委員会委員

**前原 恵美** MAEHARA Megumi (無形文化遺産部)  
 (2 報告) 楽器を中心とした文化財保存技術調査報告 4(前原恵美、橋本かおる) 『無形文化遺産研究報告』15 pp.77-87 21.3  
 (2 報告) 【シリーズ】無形文化遺産と新型コロナウイルスフォーラム1「伝統芸能と新型コロナウイルス」報告書 97p 東京文化財研究所 21.3  
 (2 報告) 無形文化財の保存・継承に関する調査研究プロジェクト報告書「伝統芸能における新型コロナウイルス禍の影響」をめぐる課題 41p 東京文化財研究所 21.3  
 (2 報告) 目録(鎌田紗弓、曾村みずき、中川優子、前原恵美) 『及川尊雄収集 紙媒体資料目録』 p.158 東京文化財研究所 21.3  
 (2 報告) 無形文化財とコロナ禍 第15回無形民俗文化財研究協議会報告書『新型コロナ禍と民俗芸能』 pp.19-22 21.3  
 (3 論文) 常磐津節《子宝三番叟》の音楽分析 『桐朋学園大学研究紀要』46 pp.1-17 桐朋学園大学 20.10  
 (3 論文) 及川尊雄が収集した今村権七関係資料—楽器製作者の足跡 『及川尊雄収集 紙媒体資料目録』 pp.137-147 東京文化財研究所 21.3  
 (3 論文) 伝統芸能における新型コロナウイルス禍の影響—調査研究とその課題— 『無形文化遺産研究報告』15 pp.5-11 21.3  
 (4 解説) 日本の芸能を支える技VI 三味線 東京和楽器(前原恵美、橋本かおる) 8p 東京文化財研究所 20.12  
 (4 解説) 日本の芸能を支える技VII 箏 国井久吉 pp.1-8 東京文化財研究所 21.3  
 (4 コラム) 邦楽器系のための原系をつくる—邦楽器原系製造技術— 無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究報告書『絹織製作技術』 pp.22-25 東京文化財研究所 21.3  
 (4 エッセイ) 音の浮世絵第13回(連載)『宮城會々報』1.234 pp.1-2 箏曲宮城會 20.6  
 (4 エッセイ) 音の浮世絵第14回(連載)『宮城會々報』

l.235 pp.1-2 箏曲宮城會 21.1  
 (6 講演)「伝統芸能と新型コロナウイルス—数字と現状—」「株式会社 東京和楽器について」【シリーズ】無形文化遺産と新型コロナウイルス フォーラム1「伝統芸能と新型コロナウイルス」東京文化財研究所 20.9.25  
 (6 パネリスト)座談会(観世鏡之丞、田村民子、奥田雅楽之一、小野木豊昭、光安慶太、前原恵美)【シリーズ】無形文化遺産と新型コロナウイルス フォーラム1「伝統芸能と新型コロナウイルス」東京文化財研究所 20.9.25  
 (6 発表)様々な竹材、代替材の使用感についての報告 第14回公開学術講座「日本の伝統的な管楽器と竹材」東京文化財研究所 21.3.20  
 (6 パネリスト)「竹で拓がる、竹で深まる」(前原恵美、小峰幸夫、倉島玲央、亀川徹) 第14回公開学術講座「日本の伝統的な管楽器と竹材」東京文化財研究所 21.3.20  
 (7 所属学会)楽劇学会、東洋音楽学会、文化財保存修復学会  
 (7 委員会等)文化庁文化財部伝統文化課芸能部門非常勤調査員、教科用図書検定調査審議会第6部会音楽小委員会委員、文化庁伝統芸能用具・原材料に関する調査委員  
 (8 教育)桐朋学園大学非常勤講師

**牧野 真理子** MAKINO Mariko (アソシエイトフェロー)

(2 報告)「アンケート調査概要・中間集計結果(全体)」『文化遺産国際協力コンソーシアム 国際協力調査 海域交流ネットワークと文化遺産 令和2年度調査報告書』 pp.8-19 文化遺産国際協力コンソーシアム 21.3.3  
 (4 編集)『文化遺産国際協力コンソーシアム 国際協力調査 海域交流ネットワークと文化遺産 令和2年度調査報告書』 73p 文化遺産国際協力コンソーシアム 21.3  
 (4 編集)『第27回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「コロナ禍における文化遺産国際協力のあり方」報告書』 27p 文化遺産国際協力コンソーシアム 21.3

**松保 小夜子** MATSUHO Sayoko (アソシエイトフェロー)

(3 論文)研究ノート：建築復元をめぐる国内外の近年の動向 『青山総合文化政策学』19 pp.95-107 21.3  
 (7 所属学会)日本生活学会

**丸川 雄三** MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

(1 公刊図書)「文化遺産オンライン試験公開版の構築」『アートシーンを支える』(デジタルアーカイブ・ベシックス4、高野明彦 監修/嘉村哲郎 責任編集) 勉誠出版 pp.233-248 20.12

(3 論文)研究資料デジタルアーカイブズの活用におけるウェブシステムの研究—身装画像データベース公開用ウェブAPIの設計と詳細 アート・ドキュメンテーション研究, 27・28 pp.62-74 20.5  
 (6 講演)データベースと編集機能を用いた写真整理の支援 DiPLAS公開セミナー『埋もれた写真を掘り起こす—データベースを用いた整理術の開発と応用』オンライン開催 20.5.17  
 (6 講演)デジタルアーカイブズの活用研究—テーマ型情報展示で広がる学びの可能性 シンポジウム『芸術文化資源デジタル・アーカイブの国際的共同利用—オンライン環境での知的生産システムとそのツール』(第31回アート・ドキュメンテーション学会年次大会)オンライン開催 20.6.27  
 (5 学会発表)文化財デジタルアーカイブズの持続可能な発信環境の研究—文化遺産オンライン試験公開版の負荷分散システムを例に 第31回アート・ドキュメンテーション学会年次大会 オンライン開催 20.6.28  
 (6 講演)デジタル技術でみる「梅棹忠夫アーカイブズ」みんなのウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館 20.9.27  
 (6 発表)近代美術研究における関係資料の発信と活用 東京文化財研究所文化財情報資料部・令和2年度第4回研究会 東京文化財研究所 20.10.8  
 (8 教育)総合研究大学院大学比較文化学専攻担当教員

**水谷 悦子** MIZUTANI Etsuko (文化財防災センター)

(3 論文) Influence of wall composition on moisture related degradation of the wall surfaces in Hagia Sophia, Istanbul (Etsuko Mizutani, Daisuke Ogura, Takeshi Ishizaki, Masaru Abuku, Juni Sasaki) *Journal of Building Physics*, 31p, <https://doi.org/10.1177/1744259121996017>, 21.3  
 (3 論文) Preliminary investigation of change of pore structure due to salt precipitation during evaporation in brick with X-ray computed tomography (Etsuko Mizutani, Daisuke Ogura, Masaru Abuku, Hannelore Derluyn) *Monument Future: Decay and Conservation of Stone*, pp.455-460, S. Siegesmund and B. Middendorf, 20.9  
 (4 編集)『保存科学』60 160p 21.3  
 (5 学会発表) Environmental Research on Conservation Conditions of the Hagia Sophia Part 2: Numerical Analyses of Heat and Moisture Transfer to Study Deterioration of Outer Walls (Etsuko Mizutani, Daisuke Ogura, Takeshi Ishizaki, Masaru Abuku, Juni Sasaki) International Hagia Sophia Symposium: Architecture and Preservation オンライン 20.9.24-25  
 (5 学会発表) Environmental Research of Conservation Conditions of the Hagia Sophia Part 1: Field Survey of Environmental Conditions, Moisture Content and Salt Damage (Daisuke Ogura, Takeshi Ishizaki, Masaru Abuku,

Juni Sasaki, Etsuko Mizutani) International Hagia Sophia Symposium: Architecture and Preservation オンライン 20.9.24-25  
 (5 学会発表) Environmental Research of Conservation Conditions of the Hagia Sophia Part 3: Numerical Analyses of Whole Building Heat and Moisture Transfer (Masaru Abuku, Takeshi Ishizaki, Daisuke Ogura, Juni Sasaki, Etsuko Mizutani) International Hagia Sophia Symposium: Architecture and Preservation オンライン 20.9.24-25  
 (7 所属学会) 日本建築学会、日本文化財科学会、ICOMOS (ISCS)

#### 野城 今日子 YASHIRO Kyoko (アソシエイトフェロー)

(3 論文) 小室達《伊達政宗騎馬像》の制作とその社会的背景をめぐって 『美術研究』431 pp.1-24 20.8  
 (2 報告) 北村西望作《平和祈念像》にみる記念碑の戦後 『鹿島美術研究』37別冊 pp.574-581 20.11  
 (6 講演) 北村西望と曠原社一北区との関わりを中心にー 北区文化振興財団アトリエ館公開見学会 (仮称) 彫刻アトリエ館 20.10.3  
 (6 発表) 曠原社に関する資料の紹介 屋外彫刻調査保存研究会研究例会 オンライン 20.12.13  
 (6 発表) 屋外彫刻を中心とした「文化財」ならざるモノの保存状況についての報告と検討ーシンポジウム開催を見据えてー 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 20.12.21  
 (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会、成城美学美術史学会、屋外彫刻調査保存研究会

#### 安永 拓世 YASUNAGA Takuyo (文化財情報資料部)

(2 報告) 「売立目録デジタルアーカイブの概要」 『東京文化財研究所 研究報告書 売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望ー売立目録の新たな活用を目指してー』 pp.7-15 東京文化財研究所 21.3  
 (2 報告) 「江戸時代に用いられた特殊な支持体」 『無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究報告書 絹製作技術』 pp.80-83 東京文化財研究所 21.3  
 (3 論文) 「紀伊田辺の画家 真砂幽泉展」を観てー地域に還元される展覧会のあり方ー 『美術研究』432 pp.57-69 20.12  
 (3 論文) 「売立目録デジタルアーカイブから浮かび上がる近世絵画の諸問題」 『東京文化財研究所 研究報告書 売立目録デジタルアーカイブの公開と今後の展望ー売立目録の新たな活用を目指してー』 pp.109-134 東京文化財研究所 21.3  
 (4 解説) 「作品解説」 『平成29年度 在外日本古美術品保存修復協力事業 林和靖・太公望図 曾我蕭白筆 インディアナポリス美術館(アメリカ合衆国) 紙本墨画 掛軸装 4幅』 pp.24-28 東京文化財研究所 21.3  
 (4 編集) 『東京文化財研究所 研究報告書 売立目録

デジタルアーカイブの公開と今後の展望ー売立目録の新たな活用を目指してー』(安永拓世、山口隆介、山下真由美、月村紀乃、中村節子、小山田智寛) 168p 東京文化財研究所 21.3

(5 学会発表) 「呉春「白梅図」に使用された絵画基底材料と自然布系基底材に関する研究」(早川典子、安永拓世、菊池理予、仙海義之) 文化財保存修復学会第42回大会 紙上開催 20.7.10

(6 講演) 「江戸中期の画壇と五十嵐浚明ー上方と新潟の交流と往来ー」 新潟市歴史博物館「生誕320年記念特別展五十嵐浚明ー越後絵画のあけぼのー」特別講演会 新潟市歴史博物館 セミナー室 20.12.6

(6 発表) 片野四郎旧蔵「羅漢図」の近代における一理解 令和2年度文化財情報資料部第8回研究会 東京文化財研究所 21.2.25

(7 所属学会) 美術史学会、和歌山地方史研究会  
 (7 委員会等) 八尾市史専門部会員

(8 教育) 慶應義塾大学文学部非常勤講師

#### 山田 大樹 YAMADA Hiroki (客員研究員)

(1 共著) 「近代都市計画の狭間で」 鈴木薫、近藤二郎、赤堀雅幸(編) 『中東・オリエント文化事典』丸善出版 pp.588-589 20.9

(2 報告) Japan's Support program and challenges to post-disaster reconstruction of Heritage and Historic settlements. *A Report of NEAJ Seminar on Post-Disaster Heritage Reconstruction and Resilient Society*, pp.12-25, Nepalese Engineers Association Japan, 20.9

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会

#### ヤンセ ヘルガ JANSE Helga (日本学術振興会特別研究員)

(3 論文) The Grey Area of Gender in Intangible Cultural Heritage: Analysis of Japan's Inscribed Elements on the Representative List of the Intangible Cultural Heritage of Humanity *New Approach to Cultural Heritage: Profiling Discourse Across Borders*, edited by Le CHENG, Jianping YANG and Jianming CAI, pp.123-151 Zhejiang University Press 20.11

(4 エッセイ) 無形文化遺産保護制度のジェンダー問題を研究 *コンニチハ! ニッポン*, 1 ウェブサイト 文化遺産の世界 21.3.3

(5 学会発表) 無形文化遺産におけるジェンダーに基づく役割分担のダイナミクスー日本の山・鉾・屋台行事を事例として 文化資源学会第10回博士号取得者研究発表会 オンライン 20.12.19

(5 学会発表) Intangible cultural heritage as a mirror of societal gender structures: a discussion based on case studies *Association of Critical Heritage Studies 5th Biennial Conference (ACHS 2020: Futures)* オンライン 20.8.27

(6 発表) ユネスコ無形文化遺産保護条約とジェンダー

一日本の記載文化遺産を分析対象として 芸能文化  
研究会第15回研究会 オンライン 20.9.19  
(7 所属学会) ICOMOS、ICOMOS International Committee  
on Intangible Cultural Heritage (ICICH)、Association  
of Critical Heritage Studies (ACHS)、文化資源学会  
(7 委員会等) ACHS Intangible Cultural Heritage Network  
Committee

**山梨 絵美子** YAMANASHI Emiko (副所長)

(4 解説) 春日権現験記絵巻を見るということ 『宮内庁  
三の丸尚蔵館所蔵 春日権現験記絵 巻九・巻十 光学調  
査報告書』 東京文化財研究所 21.3

(6 発表) 葛飾北斎絵入り版本群・織田一磨文庫のオー  
プンアクセス事業-Getty研究所との協同による書  
誌情報国際発信の実践(古典籍書誌整備と資料保全)(橘  
川英規、田村彩子、阿部朋絵、江村知子、山梨絵美子)  
アートドキュメンテーション学会秋季大会 オンライン  
20.11.28

(6 発表) Getty研究所が所蔵する矢代幸雄と画商ジ  
ョセフ・デュヴィーンの往復書簡 文化財情報資料部  
研究会 東京文化財研究所地下セミナー室 20.8.25

(6 発表) 白馬会の遺産としての『日本美術年鑑』 令和  
2年度第9回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究  
所地下セミナー室 21.3.25

(7 委員会等) 秋田市千秋美術館協議会美術作品等評価  
審査委員会委員、江戸東京博物館資料収蔵委員会委員、  
大分市美術館美術品収集委員会委員、迎賓館の改修に  
関する懇談会委員、東京都美術館運営委員会委員、千  
葉県文化財保護審議会委員日光市美術作品等収集審査  
会委員、文化庁文化審議会美術品補償制度部会委員、  
文化庁文化審議会文化財分科会委員、静岡県立美術館  
専門委員、横須賀市美術館美術品選定評議委員